

## いっちゃん子ども自然塾 11月度活動報告

**活動の目的** 農作業歳時記に従って、子どもたちに年間を通じて農作業を体験し、森の草木や生きものを観察し、自然とかかわることの楽しさを味わい、自然環境の大切さを学習してもらう。

1. 開催日時 2022年11月13日(日) 10時～14時30分 断続的に小雨
2. 参加人数 参加者 11名 (欠席5名) 参加スタッフ 12名
3. 行事内容
  - 1 農作業; 脱穀体験(千歯こき、足踏式脱穀機、動力式脱穀機)、ラッカセイの収穫
  - 2 森の学習; ひつつきむしの学習・描画
  - 3 森の工作; 竹の一輪挿し作り

#### 4. スケジュールと活動概要

- 10:00-10:15 挨拶、本日のスケジュール説明と注意事項
- 10:15-10:50 ラッカセイ掘り(畑ツアー中止、ワタ摘み延期)
- 11:00-12:00 脱穀体験(3種の機械にて体験、ふれあいの畑・もち米全量処理)
- 12:00-13:00 手洗い後、高架下で昼食。あとは自由時間。ゆでたラッカセイを試食。
- 13:00-13:50 ひつつきむしの学習、採集と観察、フェルト上に描画。
- 13:50-14:25 竹で一輪挿しを作る。草花を飾る。作品は持ち帰り。
- 14:25-14:30 今日の振り返り、次回のお知らせと注意事項

#### 5. 活動補足と所見

- ・雨予報だったので、脱穀設備や稲束・ひつつきむし材料・竹材などは前日までに高架下に準備した。断続的に小雨が降ったが、風が無く、高架下での事前準備が奏功し、無理なく活動できた。
- ・ラッカセイ掘りは、泥にまみれた作業となったが、熱心に取り組んだ。昼食時に少量を試食したがなじみがないのか子ども達には余り喜ばれなかったのが、少し残念だった。
- ・相当量の脱穀作業だったが、最後まで楽しく作業することができた。千歯こきも人気があったが、動力式脱穀機から出てくる稲わらの運搬作業は、楽しむ子どもが多かったので手指挟まれの安全に配慮した。
- ・オオオナモミなどひつつきむしの学習と、フェルト地へのお絵かきは、自由課題としたので、各人が個性を發揮して、楽しい作品に仕上がったようだ。
- ・二人一組にて、竹を切って一輪挿しを作った。出来上がった一輪挿しの挿花に熱心な子どももおり、色とりどりの作品に仕上がりと、芸術的な出来栄えだった。

#### 6. 活動風景

千歯こきで脱穀作業



動力式脱穀機



足踏式脱穀機



脱穀全景



ラッカセイの収穫



ひっつきむしを使った描画(作品例・作成中)



竹で作る一輪挿し



ひっつきむしを使った描画



ひっつきむしを使った描画(作品例・作成中)



竹で作る一輪挿し

